

令和3年第4回定例会閉会 (会期：11/30～12/15)

1. 一般質問の質疑抜粋

① 「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」への本市の対応について

Q：政府は本年5月26日に「地球温暖化対策推進法」を一部改正し、「2050年までの脱炭素社会の実現」を明確に打ち出した。

市は「温室効果ガス排出制御実行計画」に基づいて対策を実施していると捉えているが、現時点における取り組み状況と効果について伺う。

A：本市の地球温暖化に対する対策は、「温室効果ガス排出制御実行計画」に基づき、不要な電気の使用の抑制や燃料等の節減を行うことにより、温室効果ガス排出量の削減を図っている。

第3次実行計画までの削減目標は達成されており、温室効果ガスである二酸化炭素換算総排出量は、基準年度である平成22年度の約405万キロに対し、目標年度の平成28年度には約357万キロと、5%の削減目標値に対し、約12%の削減と目標値を大きく上回る結果となっている。

現在は、平成27年度を基準年度とし、令和3年度を目標とする第4次実行計画に基づき、温室効果ガス排出量の削減対策に取り組んでいる。

Q：本市は「ゼロカーボンシティ宣言」をした自治体から大きな遅れをとっており、国の推進は待たなしで進められる。

「ゼロカーボンシティ宣言」に向けた今後の行程について伺う。

A：今後のスケジュールとしては、本年度中に、環境の保全等についての基本理念などを定め、市、事業者、市民の責務を明らかにするとともに、環境の保全及び創造に関する施策の基本となる事項を定める「環境基本条例」の制定を考慮しており、現在それに向けた準備を進めている。また、令和4年度には、その条例に基づいた「環境基本計画」の策定を予定しており、環境審議会などによる協議を考慮している。同年度中には、それらの対策を含め、本市として「ゼロカーボンシティ宣言」を行うことを計画している。

宣言にあたり、「環境基本計画」には市、事業者及び市民のそれぞれの行動目標などを提示し、ともに共有を図り、ゼロカーボンに向け、市全体で取り組んでいきたい。

② G I G Aスクール構想の現状と教職員の働き方改革について

Q：小中学生の1人に1台のパソコンを整備することにより、多様化する学びのスタイルに対応するためのG I G Aスクール構想については、積極的に対応が進められているが、教育現場のI C T化も含めて、現時点での課題や対策等について伺う。

A：ギガスクール構想の整備は、当初令和5年度の事業完了予定だったが、国の方針としてコロナ禍において前倒しになり、昨年度末に校内の高速ワイファイやタブレット端末を整備し、今年度から本格的に実施している。

これまでに茨城大学の教授を迎えての研修や、学校教育課の指導主事の学校訪問など、4月当初から環境作りに努め、9月の臨時休校時では、小学校1年生から中学校3年生まで、双方向のリモート授業にスムーズに移行することが出来ており、小学校低学年の児童においても音読や発表などもスムーズに行えた。中学校では、各家庭から生徒同士がチャット機能を使い、グループ活動での意見交換や話し合いなど、創意ある授業が展開された。

Q：教職員の働き方改革で常に課題となるのは、教員の加配や学習指導員、ICT支援員などの人材の確保であり、加速化するICTの積極的な活用やデジタル教科書の本格導入へ向けた対応など、国や県の動向や対応を待っているだけでは改善はなかなか進まない。

市でできる方策として、教育予算の確保、拡充に取り組み、教育現場で頑張る教職員の生の声を聞き、改革に引続き取り組んでいただきたい。

A：ICT支援員等を配置することは、より一層働き方改革を推進する手段の一つであるものと認識しているが、現状を超える技術指導ができる知識を持った人材の確保と、高額な費用が必要となり、引き続きの課題であると考えている。

今年度から令和4年度にかけ、新たに**校務支援システム**を予算化するところであり、このシステムをより早く軌道に乗せ、一つ一つ働き方改革を進めていく。

現場の声をタイムリーに聞くことは、改革につながる第一歩であり、教育委員会と現場がより風通しの良い関係になり、現状で何が一番働き方改革に繋がるのかを情報交換する「働き方改革推進委員会」を設立するよう事務方へ指示をした。

現場の意見を吸い上げ、今後もより一層の働き方改革を進める。

2. 議案と議決結果（抜粋）

番 号	件 名	議決結果		
承認第8号	<p>【専決処分事項の承認】</p> <p>令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算（第7号）＜1億8千498万3千円＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎新型コロナウイルス感染症対策交通事業者等支援金 4,550千円 (乗合バス事業者、貸切バス事業者、タクシー・運転代行事業者) ◎新型コロナウイルスワクチン接種事業 149,333千円 ◎不妊治療費補助金（100千円×21件） 2,100千円 ◎中小企業対策事業 29,000千円 (事業者支援一時金、J P Q R 導入促進奨励金) 	承認		
議案第55号	<p>職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定</p> <p>◎年次休暇の計画的な取得を促進し、職員のワーク・ライフ・バランスの実現に資するため、一の年ごとに付与している年次休暇を、市の会計年度に合わせて一の年度ごとに付与するよう所要の改正を行うもの</p>	原案可決		
議案第56号	<p>職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定</p> <p>◎新型コロナウイルス感染症から市民等の生命及び健康を保護するための緊急な作業を行った職員に特殊勤務手当を支給するよう所要の改正を行うもの</p>	原案可決		
議案第62号	<p>令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算（第8号）＜3億2千137万8千円＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害者自立支援事業 106,675千円、認定こども園事業 92,062千円 生活保護等扶助事業 50,732千円、民間保育所事業 27,362千円 	原案可決		
議案第66号	<p>(仮)千代田中学校区義務教育学校整備工事建築工事変更請負契約の締結</p> <p>◎工事概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な変更内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・既存校舎の内装補修工事、避難用外部階段改修工事の追加 ・既存体育館の消防設備修繕工事の追加 ・校舎中庭外構工事の追加 ・敷地内樹木の撤去処分工事の追加 </td> </tr> </table> <p>◎今回変更契約額 28,600千円増額（変更後の契約金額 1,416,800千円）</p>	主な変更内容	<ul style="list-style-type: none"> ・既存校舎の内装補修工事、避難用外部階段改修工事の追加 ・既存体育館の消防設備修繕工事の追加 ・校舎中庭外構工事の追加 ・敷地内樹木の撤去処分工事の追加 	原案可決
主な変更内容	<ul style="list-style-type: none"> ・既存校舎の内装補修工事、避難用外部階段改修工事の追加 ・既存体育館の消防設備修繕工事の追加 ・校舎中庭外構工事の追加 ・敷地内樹木の撤去処分工事の追加 			
議案第74号	<p>令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算（第9号）＜5億7千727万3千円＞</p> <p>◎18歳以下の子どもへの10万円相当の「現金一括給付」に関する補正支給見込児童数 5,750人、世帯数 3,520世帯（所得制限は維持）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請手続きが不要な児童手当受給者の現金支給開始予定日は12月24日 ・申請手続きが必要となる対象者への現金支給開始は年明けを想定 	原案可決		